

## バーチャル仏壇アプリケーションの開発

カタログ機能を持つバーチャルな仏壇で、手を合わせることの大切さを体験

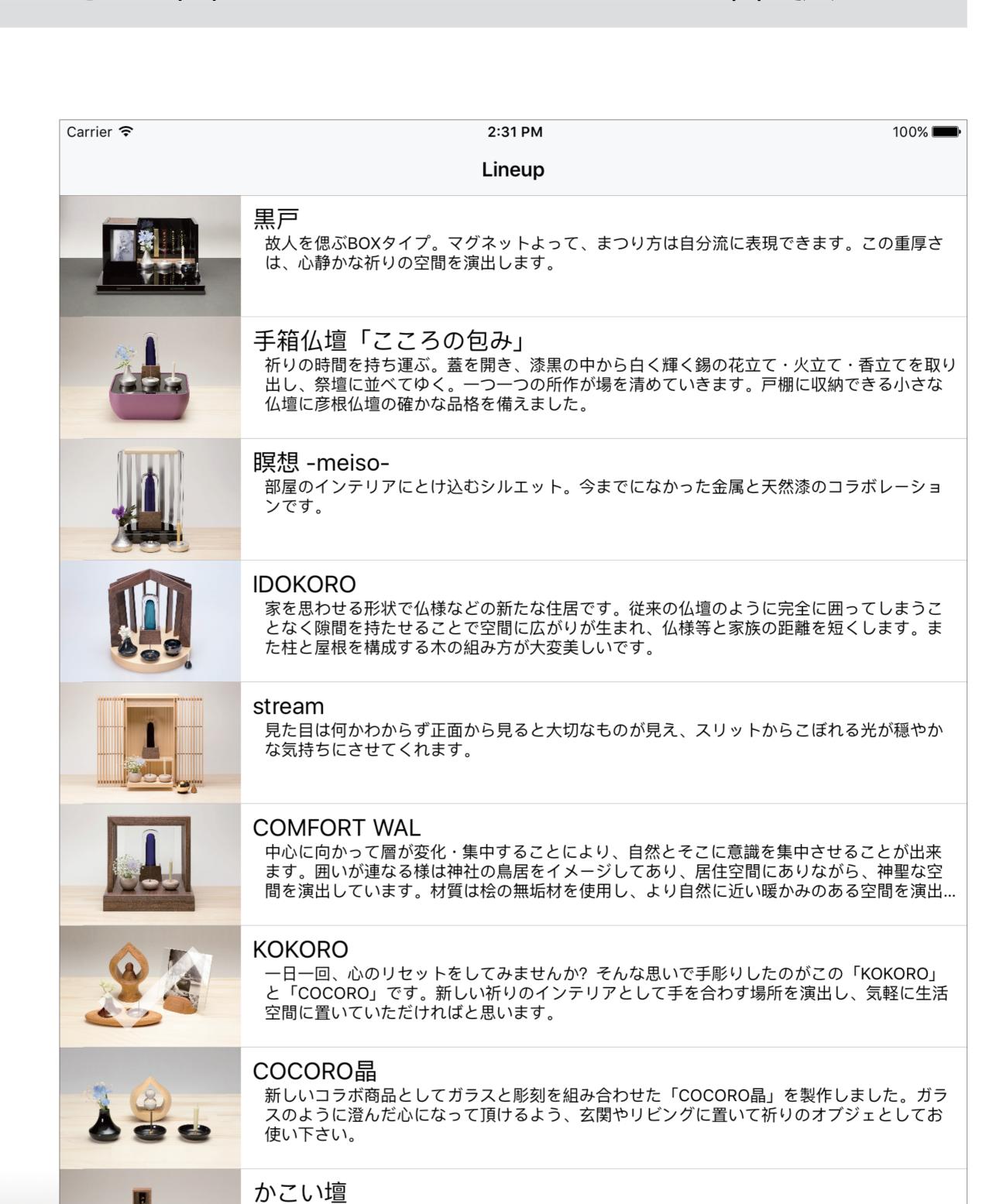
## 目的

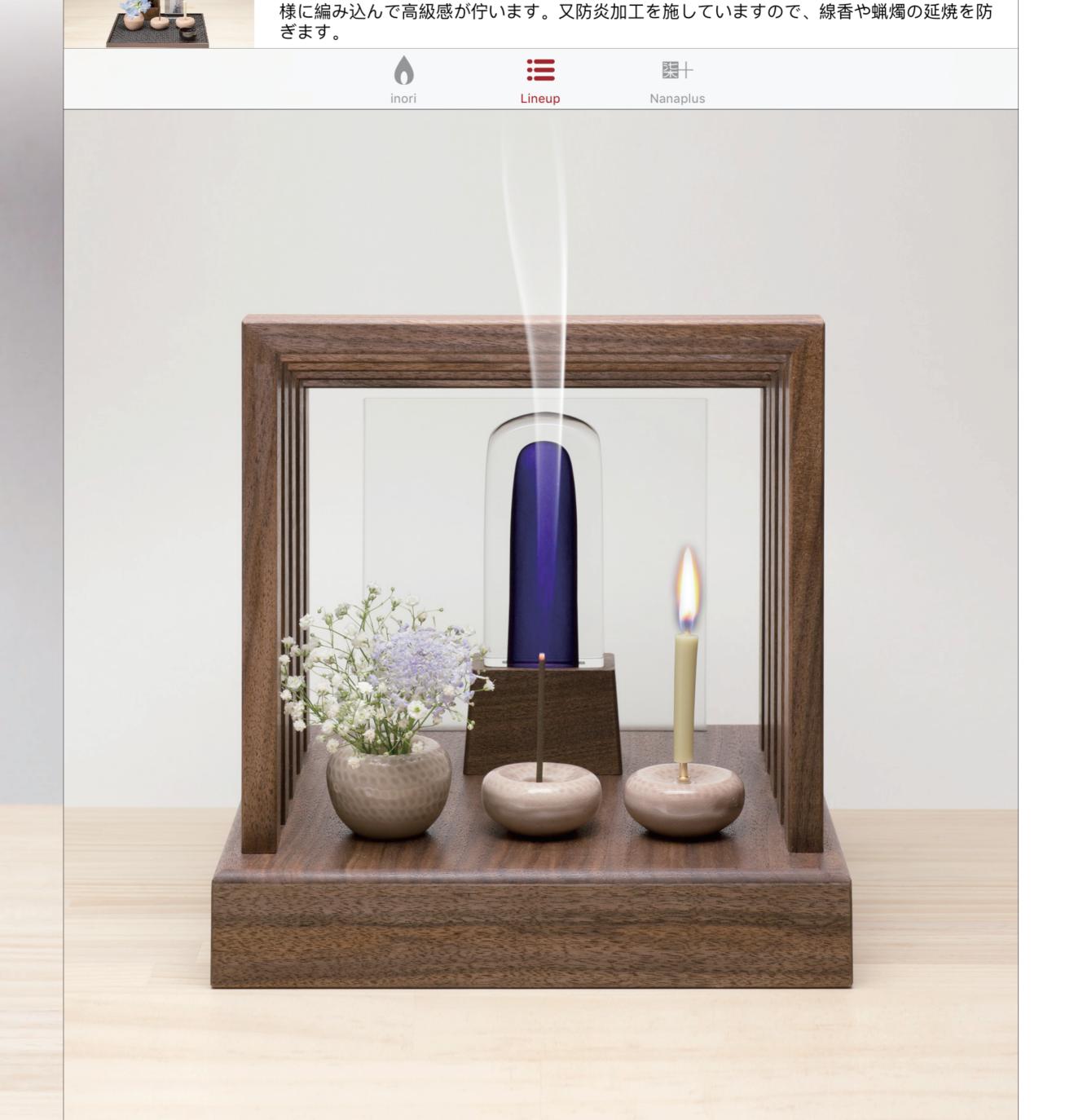
仏壇を置く家庭が減少する中、故人を偲び、こころ静かに手を合わせる習慣もまた薄れてきている。彦根仏壇事業協同組合では、仏壇が提供してきた機能や役割を今一度見直し、コンパクトでモダンな新スタイル仏壇ブランドである「柒+(ナナプラス)」商品の開発と販路開拓に取り組んいるところである。本研究ではPCやタブレットを活用した、IT社会に適応するまったく新しい形の仏壇であり、柒+商品のカタログ機能をも併せ持つ「バーチャル仏壇」を開発し提供することで、現代の人々に心静かに手を合わせる習慣を体験してもらい、ついては仏壇の売上につなげていくことを目的とする。

## 特徴

- iOS (iPhone、iPad) マルチタスキング対応
- ロウソクや線香に着火したり、おりんを鳴らしたりの疑似体 験が可能
- 指定した写真をスライドショー形式で表示可能
- 戒名(位牌に刻む文字)を指定可能(予定)
- 商品を自由に組合せてセッティングが可能(予定)
- 実物の仏壇写真を取り込んでバーチャル化が可能(予定)







かこい、三具足、りん、フォトフレーム等を荘厳するステージです。天然素材の竹を市松模